

# No.53

令和7(2025)年5月1日発行

## 主な内容

皆さんの声を議会へ  
(代表質問等)……………2～5

予算審査特別委員会  
審査報告……………6～8

主な議決結果……………9

傍聴してみませんか……………10

# たきかわ 市議会 だより

「たきかわ市議会だより」をアプリで読めます！

マチイロで検索 (iOS・Android 対応)



## 令和7年度の一般会計予算245億4千3百万円

子育て、教育、医療への施策を中心に、幅広い年代の市民需要に対応!!

第1回市議会定例会が3月3日から3月24日までの22日間の会期で開かれ、前田市長から「市政執行方針及び予算大綱」、田中教育長から「教育行政執行方針」の説明がそれぞれ行われました。

令和7年度一般会計予算など市長提出議案40件が原案どおりに可決されたほか、市政について5人の議員による代表質問等が行われました。



レスパイトケア事業\*が展開される  
滝川ふれ愛の里

\*育児などのケアを行っている母親が一時的に育児から離れて休息を取れるようにする支援

### 令和7年度の主な事業と予算

母親のためのレスパイトケア事業  
(新規) 462万円  
子育て居場所づくり事業 (新規)  
758万円  
新B&G海洋センター新築工事  
(新規) 7億4,714万円  
带状疱疹ワクチン定期接種化事業  
(新規) 1,827万円

一般会計・特別会計		予算額	対前 年比
一般会計		245億4,300万円	16.0%
特別 会計	国民健康保険特別会計	42億7,504万円	-3.3%
	公営住宅事業特別会計	7億3,917万円	-11.9%
	介護保険特別会計	36億2,065万円	-2.4%
	後期高齢者医療特別会計	7億8,837万円	-0.8%
計		339億6,623万円	9.8%

企業会計		予算額	対前 年比
下水道 事業	収入計	17億6,506万円	-1.1%
	支出計	22億9,599万円	2.6%
病院 事業	収入計	76億5,506万円	-1.1%
	支出計	87億9,014万円	3.1%

# 皆さんの声を議会へ



当市議会では、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針などについて質問し、執行機関からの報告・説明などを求める一般質問において、代表質問と個人質問が認められています。代表質問は会派代表者が市政執行方針等に対して行うもので、改選年を除いて3月定例会において行われています。市民から重大な関心と期待を持たれていることについて問いかけ、議員自らが提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は会派代表者が45分以内、無所属議員は15分以内となっています。今議会では2日間にわたり行われ、5名の議員が質問しました。

質問者	全質問項目
<b>好川 章</b> (新政会)	令和7年度における市政運営 <b>災害に強い安全・安心なまちづくり</b> <b>市内バス路線の運行</b> 滝川駅周辺地区再生整備基本計画 滝川市立病院 こども家庭センター 滝川ふれ愛の里及び子育て支援センター 保育ICT 子育て世代の女性の健康維持 子どもの医療費助成 学校給食費の支援 國學院大學北海道短期大学部への支援 新小学校基本計画策定事業 市立病院の人材確保 市立病院経営改善検討会議 地域における防災力の向上 市民生活の安全確保 <b>持続可能な農業の発展</b> Letara株式会社への支援 河川機能の保全 <b>事業者協力型自家用有償旅客運送の可能性</b> 保健福祉部門の組織再編 財政健全化の推進 ふるさと納税 <b>自治体DX推進</b> <b>学校給食提供体制整備事業</b> 高校の間口問題 地域おこし協力隊員
<b>荻野 仁史</b> (市民ネットワーク)	<b>こども家庭センター</b> 放課後児童クラブ事業 <b>医療費無償化</b> 國學院大學北海道短期大学部の学生確保 中空知地域の地域医療構想 防災体制 災害時避難支援 農業者の後継者対策 Letara株式会社の社員定住 市営住宅の方向性
<b>高橋江海子</b> (会派清新)	<b>滝川市こども計画</b> 骨検診費用の助成 誰もが安心して暮らせる環境 保健・医療環境の充実 <b>病院経営の改善</b> 観光PR事業 <b>新たな交流人口の拡大や創出</b> 不登校対策 教職員の負担軽減 <b>青少年の健全育成事業</b>
<b>堀 重雄</b> (公明党)	<b>市内バス路線の運行</b> 地域医療構想モデル推進区域 児童館・放課後児童クラブ事業 新しい海洋センター <b>高齢者支援</b> 防災対策 <b>企業誘致</b> 学校近辺の防犯対策
<b>寄谷 猛男</b> (日本共産党)	<b>滝川駅周辺地区再生整備事業の一旦停止</b> 滝川市立病院 市内バス路線の運行 子育て世帯の住環境に対する支援 空家等対策 不登校対策 戦後80年の平和を考える機会の創出

## 第1回定例会 代表質問から

### スマート農業の 推進について



好川 章  
新政会

**問** 市が市内バス路線の運行主体となることを踏まえ、施設利用促進策として滝川ふれ愛の里にバス停を新設すべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** 昨今の乗務員不足により、現行のサービス水準を上回る変更が困難な状況にあるため、現在の水準を維持していきます。

**問** 市内バス路線の運行に対する市民の要望にはどのように対応していくのかを伺う。

**答弁** ご要望にお応えできることには限りがありますが、真摯にお聞きし対応していきます。

**問** 市の基幹産業である農業の継続性は重要な課題であり、スマート農業推進は解決の一助になると考える。支援の現状と今後の取り組みについて伺う。

**答弁** ICT技術の導入による省力化・効率化が求められており、国の補助事業

等を活用し積極的に支援を行っています。

**問** 個人端末のみで行政手続きや電子決済が完結する「行かない窓口」の導入スケジュールについて伺う。

**答弁** 令和7年10月のサービス開始を目指していききたいと思います。

**問** より一層の防災力向上に向けて、防災士の育成支援や消防団員の増員対策などを行う必要があると考えるが、見解を伺う。

**答弁** 引き続き防災サポーターの育成・確保に注力し、今後、防災士の活動の可能性についても勉強していきます。また、関係各所と協力しながら消防団員の人材確保に努めていきます。

**問** 学校給食提供施設の統一化に対する見解を伺う。

**答弁** 公共施設個別施設計画の中期計画に基づいて集約化を検討していきます。

### 安心して子どもを育み学び 笑顔あふれるまちについて



荻野 仁史  
市民ネットワーク

**問** こども家庭センターについては、今後様々な民間主体を含む医療機関、関係機関との連携協力等が重要と考えるが、どのような課題や障害が予想されるのかを伺う。

**答弁** これまでも児童虐待等を含む要保護・要支援児童対策や、母子保健分野において、医療機関や関係機関との連携協力を進めており、障害が生じるとは考えていません。今後の課題としては、切れ目のない伴走型支援を行うに当たり、様々な支援が提供されるよう、地域資源の開拓が必要であると認識しています。

**問** 近隣の市町村でも高校生までの医療費無償化の自治体が増えてきているが、滝川市での導入に向けた新年度以降の検討の可能性について伺う。

**答弁** 近隣市町村の状況は把握していますが、国の子育て施策全体の動向を注視しつつ、市全体の事業バランスを見なが

ら検討していきます。

**問** 全国における短期大学の事業閉鎖、縮小等が報道されている。最近テレビCMでの積極的な学生募集を目にするが、國學院大學北海道短期大学部の新年度に向けた学生確保の状況をどのように把握しているのかを伺う。

**答弁** 國學院大學北海道短期大学部においては、テレビ及びラジオCMを利用し、積極的に学生募集を行っています。入学状況については、昨年までの推薦入試で前年度を上回っていると聞いています。本市としても、継続して実施しています「滝川修学応援補助金」において、地元の学生確保につながるよう支援を行うとともに、テレビ及びラジオCMなどのプロモーション事業に対しても支援を行い、短大部と連携しながら学生確保に努めていきます。

## 第1回定例会 代表質問から

### 子育て環境の充実に



高橋江海子  
会派清新

**問** 滝川市子ども計画のほか、子育て関係の条例にも子どもの人権や権利の重要性が示されている。子どもの社会参画の一環として子どもによる政策提言の場を設けてはどうか。

**答弁** 条例の趣旨を踏まえ、課題も含め、内部で検討していきます。

**問** 滝川ふれ愛の里周辺の交流人口の拡大や創出を目指す上で、交通の利便性向上に向けた官民連携のあらゆる可能性に対してどう考えているのかを伺う。

**答弁** 各施設の状況などを見ながら、バス路線だけではなく、費用対効果も含めて様々な方策について検討していきます。

**問** 子どもを狙った犯罪や闇バイトに巻き込まれないために、情報モラル教育の内容は社会情勢に合わせて日々更新していかなければならないと考えるが、今後の防止策の展開について伺う。

**答弁** 全国的にスマホを通じたトラブル

に巻き込まれる事件が発生しており、警察、道教委等、各関係機関と連携を密にし、啓発事業に取り組んでいます。小学校4年生から6年生を対象に昨年度からスマホ安全教室をスタートしました。令和7年度は対象を小学3年生まで拡大し、保護者に対しても参観日や入学説明会を活用し、啓発を進めていきます。

**問** 市立病院の経営改善に向けた内部会議を行うことによって、1、2年でどのような成果が見込まれるのかを伺う。

**答弁** 当院が中空知地域において必要とされる医療機能に転化していかなければならないと考えており、今後の医療需要動向や確保可能な医師数なども視野に入れた上での入院における病床数の設定、外来における地域医療機関との役割分担など、複合的な要素を整理した上で将来のあるべき姿を模索していきます。

### 市内バス路線及び高齢者支援について



堀 重雄  
公明党

**問** 市が運行主体となる市内バス路線について多くの方が滝川ふれ愛の里への運行を望んでいるが、見解を伺う。

**答弁** 滝川ふれ愛の里への運行については、昨今の乗務員不足もあり、現行のサービス水準を上回ることが困難な状況にあるため、隣接施設の状況なども見ながら、バス路線に限らず、費用対効果も含め様々な方策を勉強してまいります。

**問** 多くの人の定住を促進するためには、働く場所の確保が必要である。中空知の滝川市が中心となり、企業誘致に取り組むべきと考えるが、見解を伺う。

**答弁** 昨年、Letara株式会社が本市に進出していただき、全国的にも知名度が高い近隣自治体の宇宙開発企業との連携が可能であるといった地理的優位性を活かし、航空宇宙関連産業をはじめとした成長発展が期待される産業の集積を図るべく、スカイワーケーション事業を通じ、

今後の企業誘致につながる可能性がある企業へのアプローチを続けています。

**問** 物価上昇の折、高齢者に対する屋根の雪下ろし、排雪の補助等の支援が必要と思うが、見解を伺う。

**答弁** 除雪が困難な高齢者等に対して、市道から玄関先までの通路を除雪する福祉除雪という制度があり、屋根の雪下ろしについては、福祉除雪において家屋の倒壊や損傷等の危険性が高い場合に、平屋であり市内に子が居住していない方に対し、年1回実施しています。また、コミュニティ除雪として、町内会等の団体に除雪機を貸し出して除雪を行う制度も行っています。福祉除雪の対象にならなかった方や、除雪や屋根の雪下ろしでお困りの方のご相談があった際は、対応していただだけそうな業者の情報提供をさせていただくなどの対応に努めています。

# 第1回定例会 個人質問から

## の市民参加について 滝川駅周辺地区再生事業



寄谷 猛男  
日本共産党

**問** 滝川駅周辺地区再生整備事業は一旦停止するとされ、事業再開の見通しは明らかではない。しかし、まちの賑わいづくりやホールを切望する市民の要求は高まっており、事業再開の道を模索している。市民参加のまちづくりに向けた機会を確保・維持すべく、市主催のワークショップを今後も継続的に実施することについて考えを伺う。

**答弁** 事業が一旦停止している間においてもバスターミナル取得協議をはじめ、事業の一部再開など様々な視点による整備手法の可能性や財源の検討などを進めています。また、事業再開までの間には様々なことが起きると思います。その都度状況を見極めながら市民参加のあり方について判断したいと考えています。

**問** 公営住宅に居住する子育て世帯において、昨今の物価高騰により支出が増え、家計が圧迫されたために家賃

の低い他市町へ転居を検討している世帯もある。子育て世帯の家賃を減免するなどの対応が必要と思うが、考えを伺う。また、滝川市住生活基本計画に基づき子育て世帯の住宅の整備や支援等の一つとして展開することについて考えを伺う。

**答弁** 公営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することを目的とし、市場家賃を大幅に下回る金額で設定されています。家賃の減免は法令等により失業や災害などで家賃支払い能力に影響する場合に限られるため、子育て世帯を理由として実施することは考えていません。また、滝川市住生活基本計画は、滝川市全体の住宅施策を扱っており、子育て支援住宅の整備補助等も掲げておりますが、公営住宅の家賃減免とは連動しないと考えています。

## 委員会の構成メンバーが変わります！

令和7年第1回定例会において、委員選任議案が議決されたことに伴い、委員会の構成委員が変更になりますのでお知らせいたします。(任期：令和7年5月11日～令和9年4月29日)

◎委員長 ○副委員長

### 議会運営委員会 (8人)

◎田村 勇 ○関藤 龍也 柴田 文男 藤田 哲也 荻野 仁史  
堀 重雄 山口 清悦 安樂 良幸

### 総務文教常任委員会 (10人)

◎安樂 良幸 ○荻野 仁史 寄谷 猛男 柴田 文男 藤田 哲也  
好川 章 福井 雅章 高橋江海子 堀 重雄 関藤 龍也

### 厚生常任委員会 (10人)

◎藤田 哲也 ○好川 章 荒木 文一 福井 雅章 高橋江海子  
木下八重子 堀 重雄 三上 裕久 田村 勇 山口 清悦

### 経済建設常任委員会 (10人)

◎木下八重子 ○山口 清悦 寄谷 猛男 柴田 文男 荻野 仁史  
荒木 文一 三上 裕久 関藤 龍也 田村 勇 安樂 良幸

# 第1回 定例会

## 予算審査特別委員会審査報告

# 一般会計など全予算を“可決”

本定例会では、第1および第2予算審査特別委員会を設置し、3月17日から19日まで各委員会を開催し、令和7年度一般会計1件、特別会計4件及び事業会計2件の予算について審査を行いました。

### 旧スマイルビルの維持管理

**問** 旧スマイルビル囲い込み設置等工事の内容について伺う。

**答** 外壁やガラスなどの破損による剥落から歩行者の安全を確保するため、敷地の外周への安全対策用のフラットパネルの設置を行う工事と、外壁に取り付けられている2カ所の突き出し看板の撤去を行うものです。

### 病院経営強化

**問** 滝川市立病院経営強化プラン実施支援業務について伺う。

**答** 本業務は専門のノウハウを持つ事業者に委託し、滝川市立病院経営強化プランの達成に向けた取り組みを支援するもので、各取り組みの進行管理や検証・提案を常時行うほか、医師ヒアリング等を隔月で実施しています。令和7年度からは、経営強化検討会議の取り組みへのサポートを加えるほか、毎月のヒアリング実施などを通じて支援強化を図ります。

### 固定資産税

**問** 固定資産税の予算額増額に伴い、予定される新築住宅の件数について伺う。

**答** 令和7年度は、木造が43棟、非木造の建物は19棟の合計62棟を想定しています。

### 母親のためのレスパイトケア事業

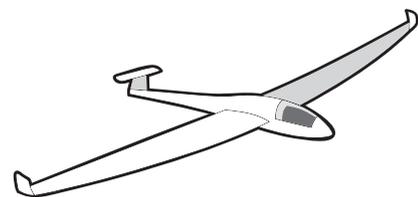
**問** 母親のためのレスパイトケア事業の料金設定について伺う。

**答** 利用される方にご負担いただく費用は、お子さんの一時預かりに係る費用で、ファミリー・サポート・センターなどの利用料金と同額の1時間当たり500円とする予定です。

### グライダーを活用したワーケーション事業

**問** グライダーを活用したワーケーション事業の成果について伺う。

**答** これまでの参加者数は31名であり、その方々に何度も訪れていただいています。また、事業の実施により大学のグライダー部の合宿の誘致や、企業版ふるさと納税や個人版ふるさと納税の寄付をいただいているほか、事業誘致に向けた企業連携なども現在進めています。



### 鳥獣被害防止対策

**問** アライグマ用の箱罠は何台購入を予定しているのか。

**答** 令和7年度は15台を予定しています。

## 公園の改修等

**問** 公園の造成にあたって、熱中症対策は考えているのかを伺う。

**答** 休憩施設としての東屋や水飲み場の配置、木陰になる樹木やベンチを新たに設置していく方針です。

**問** 松庫公園の改修工事の内容について伺う。

**答** 令和6年に実施した地元説明会等でいただいたご意見を踏まえ、老朽化した遊具等を全面的に改修し、公園機能の向上を図っていきます。



## 汚水管の保守点検

**問** 汚水管の保守点検は日頃念入りに行っていると思うが、地面の下は日常で目にしない部分のため市民も心配をしている。事故を防ぐための対策について伺う。

**答** 汚水管の管理については、令和2年から6年までの間で、幹線管路など約46kmのテレビカメラ調査を実施し、対策が必要な箇所については改修工事などを行っています。また、幹線以外の管路については、管路清掃を継続的に実施し、状況把握に努めています。

## ワクチン接種

**問** インフルエンザ、肺炎球菌予防接種などの周知方法について伺う。

**答** 広報紙やホームページで周知をしています。肺炎球菌については、65歳の方が対象となるため、誕生月の翌月にはがきでお知らせをしています。今後は、医療機関にチラシを設置するなど周知の強化に努めます。

## 國學院大學北海道短期大学部

**問** 「國學院大學北海道短期大学部将来に向けたまちづくりへの波及効果等調査分析業務」の内容について伺う。

**答** 開学50周年、その先の将来を見据えた國學院大學北海道短期大学部のさらなる魅力化に向けた取り組みや、大学を起点としたまちづくりの推進に向け、同学部の存置による経済波及効果に関する調査やステークホルダーに関する調査等を行うとともに、同学部の特色や独自性などのさらなる可視化を図るものです。

**問** 「國學院大學北海道短期大学部プロモーションプロジェクト補助金」の内容について伺う。

**答** 学生募集強化の取り組みの一環として、國學院大學北海道短期大学部と市が連携し、PRコンテンツの作成やそれらを活用したテレビ番組やラジオ番組でのPR、進学相談会出展数拡大に向けた出展料の補助などを行うものです。

## 介護サービス

**問** 前年度に比べ、歳入が大幅に減っているが、高齢者への介護サービスに影響がないのかを伺う。

**答** 歳入が減っている主な要因は、介護保険サービスの利用減少に起因しており、保険給付費が減ったことで国や北海道からの負担金交付が減少したためです。このため、介護保険サービスの利用については影響がないと考えています。

## 医師の減少

**問** 麻酔科と整形外科の医師が減ることにより、手術に影響がないのか見解を伺う。

**答** 常勤医師が減ることで、手術に影響が出てくると考えます。大学医局から麻酔科、整形外科の出張医を派遣していただけるよう調整していますので、影響を可能な限り抑えていきたいと考えています。

# 予算審査特別委員会 における各党派討論



## ◎新政会

歳入では、ふるさと納税が滝川産「ゆめぴりか」を中心に寄付額を大きく伸ばし、今後も期待ができる。駅前再開発事業が一旦停止に至った経緯については、今後市民に対する丁寧な説明が必要である。滝川市立病院の財政立て直しには、経営検討会議に加え、より広く市民の声を聴くことも重要と考える。市が運行主体となる市内バス路線は、広く利用者の声を聴きとる配慮が必要である。また、こども家庭センターの設置により、今まで以上に子育て支援の充実が図られることを期待する。

病院事業会計については、病床の削減など診療体制を見直し、実態に即した体制を維持することだが、職員の雇用環境に対して、影響のない経営改善策の策定に努められたい。また、モデル推進区域の協議に臨むにあたり、医師の確保に努められたい。

## ◎市民ネットワーク

歳入では、ふるさと納税の大幅な増額、ふるさと基金については令和6年度見込み額に対し令和7年度は約6億2千万円を積み増すことができた。ふるさと納税返礼品の新規提供者を募り、さらに魅力ある返礼品の開発に尽力いただきたい。歳出では、新規事業として新しい海洋センター整備に関する事業や、母親のためのレスパイトケア事業など、将来の滝川を担う子どもや母親のための事業が進展することに大いに期待する。本市を代表する観光各所が1つに集

中することから、少なくとも年間約30万人の集客を見込めるよう尽力いただきたい。駅前再開発や市立病院の経営課題、滝川第一小学校の建て替えについては、慎重かつ本市の将来像を見据えた計画となることを強く要望する。

病院事業会計については、今後も経営改善に向けた病院運営へのさらなる検討を望む。

## ◎会派清新

行かない窓口の実現は、市民の利便性に加え、職員の業務効率化及び将来的な経費削減が見込まれるが、災害時にも安定したサービスを提供するため、必要な対策を講じていただきたい。市内バス路線については、新たな路線の検討も含め、実情に合った柔軟な運営を切に望む。母親のためのレスパイトケア事業は、本市独自の事業であり、移住促進の面も含め、より幅広い展開を大いに期待する。

公営住宅については、4割以上が独居老人であり、不慮の事故や詐欺被害防止の観点からハード・ソフト両面での支援を期待する。

下水道事業会計については、古い管路等の丁寧な調査と速やかな整備及び維持管理強化に励まされたい。病院事業会計については、現状の改善策として診療体制の見直し、現状分析と収益増加策、経費の削減の3つを最優先に取り組むとのことだが、まずは間接費の見直しを検討し、患者と医療従事者に極力影響がないよう工夫して財政健全化に努めていただきたい。

## ◎公明党

多くの市民が期待する駅周辺整備事業の一旦停止を踏まえ、今後の財政健全化のためには行政改革が必須条件と考える。行政改革には議員、職員一人ひとりの意識改革が要であり、民間に学ぶべきものは積極的に取り入れ、市民の声に応じていくべきと思う。

各特別会計では、安定的な事業運営によっていかに安心安全な市民生活を提供できるかが重要である。小さな地方都市においては、市立病院の役割は非常に大きく、万が一の時には急性期医療を受けることができるという安心感を与えている。また、高齢者や自営業者、低所得者などに対するサービスや、公営住宅、下水道の補修整備を継続することで、将来に向けた安心な暮らしを提供していただきたい。

## ◎日本共産党

本市の財政運営の最重要事項と位置付けている滝川市立病院の健全経営に向けて、「滝川市立病院経営強化プラン」に基づき強化するとしている取り組みの一つに、地域連携の強化が挙げられている。昨年、中空知地域が地域医療構想モデル推進区域に北海道内で唯一選ばれたことから、国や北海道からの支援を受けながら地域内の病院と機能分化・連携を行い、市立病院の経営改善に取り組むとしている。中空知地域の住民が等しく安心して医療を受け続けることができるよう取り組んでいただきたい。

## 令和7年第1回臨時会議決結果

議案番号	件名	議決結果
報告第1号	<b>専決処分について（損害賠償額の決定）</b> 建物損傷事故に伴う損害賠償額の決定です。	報告済
議案第1号	<b>令和6年度滝川市一般会計補正予算（第7号）</b> ふるさと納税寄附金額の増額に伴う返礼品等の費用の増額などによる補正です。	原案可決
議案第2号	<b>令和6年度滝川市下水道事業会計補正予算（第2号）</b>	原案可決

## 令和7年第1回定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果
選任第1号	<b>予算審査特別委員会の委員並びに委員長及び副委員長の選任について</b>	選任
選任第2号	<b>常任委員会の委員並びに委員長及び副委員長の選任について</b>	選任
選任第3号	<b>議会運営委員会の委員並びに委員長及び副委員長の選任について</b>	選任
報告第1号	<b>専決処分について（損害賠償額の決定）</b> 車両損傷事故に伴う損害賠償額の決定です。	報告済
報告第2号	<b>専決処分について（損害賠償額の決定）</b> 公園内の事故に伴う損害賠償額の決定です。	報告済
報告第3号	<b>監査報告について</b>	報告済
報告第4号	<b>例月現金出納検査報告について</b>	報告済
議案第1～7号	<b>令和7年度滝川市各会計予算</b>	原案可決
議案第8号	<b>令和6年度滝川市一般会計補正予算（第8号）</b> 寄付金の見込額の確定に伴うふるさと基金への積立額の変更などによる補正です。	原案可決
議案第9号	<b>令和6年度滝川市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）</b>	原案可決
議案第10号	<b>令和6年度滝川市公営住宅事業特別会計補正予算（第2号）</b>	原案可決
議案第11号	<b>令和6年度滝川市介護保険特別補正予算（第3号）</b>	原案可決
議案第12号	<b>令和6年度滝川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）</b>	原案可決
議案第13号	<b>滝川市こども家庭センター条例</b> 滝川市こども家庭センターを設置するための制定です。	原案可決
議案第14号	<b>情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例</b>	原案可決
議案第15号	<b>滝川市部設置条例及び滝川市福祉事務所設置条例の一部を改正する条例</b> 機構の改善を図ることにより市政を効率的に執行するための改正です。	原案可決
議案第16号	<b>滝川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例</b> 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う改正です。	原案可決
議案第17号	<b>特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例</b> 鳥獣被害対策実施隊員の報酬における支給区分の変更等を行うための改正です。	原案可決
議案第18号	<b>一般職の職員の給与に関する条例及び滝川市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第19号	<b>職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第20号	<b>滝川市手数料条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第21号	<b>滝川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する条例及び滝川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第22号	<b>滝川市地域子育て支援センター条例及び滝川ふれ愛の里条例の一部を改正する条例</b> 一の坂保育所内に設置している一の坂地域子育て支援センターを滝川ふれ愛の里内に移転するための改正です。	原案可決
議案第23号	<b>滝川市営住宅条例及び滝川市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第24号	<b>滝川市水泳プール条例を廃止する等の条例</b>	原案可決
議案第25号	<b>公の施設の指定管理者の指定について（コミュニティセンター等）</b>	原案可決
議案第26号	<b>公の施設の指定管理者の指定について（中地区児童センター）</b>	原案可決
議案第27号	<b>監査委員の選任について</b> 宮崎英彰さんが再任されました。	原案同意
議案第28号	<b>教育委員会委員の任命について</b> 木曾旬映さんが再任されました。	原案同意
議案第29号	<b>公平委員会委員の選任について</b> 前野史賀さんが選任されました。	原案同意
議案第30号	<b>固定資産評価審査委員会委員の選任について</b> 高橋佳万さんが選任されました。	原案同意
議案第31号	<b>訴えの提起について</b> 交通事故（第三者行為）により生じた滝川市国民健康保険の被保険者の治療費について、滝川市国民健康保険から保険給付した後、加害者に過失割合に応じて請求しましたが支払を拒否されたため、支払を求める訴えを提起するものです。	原案可決
議案第32～40号	<b>電子情報処理組織による戸籍等事務に関する事務の委託に関する規約の変更について（芦別市・赤平市・砂川市・歌志内市・奈井江町・上砂川町・浦臼町・新十津川町・雨竜町）</b>	原案可決
議案第41号	<b>滝川市議会会議規則の一部を改正する規則</b>	原案可決
議案第42号	<b>滝川市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第43号	<b>滝川市議会委員会条例の一部を改正する条例</b>	原案可決
議案第44号	<b>予算審査特別委員会の設置について</b>	原案可決
諮問第1号	<b>人権擁護委員候補者の推薦について</b> 岩崎稔さんが推薦されました。	可と答申
決議案第1号	<b>高橋江海子議員に対する議員辞職勧告決議</b>	原案可決
意見書案第1号	<b>食料安全保障の強化に向けた次期基本計画及び酪肉近の改訂を求める要望意見書</b>	原案可決
意見書案第2号	<b>福祉サービス等の報酬改定の見直しを求める要望意見書</b>	原案可決
意見書案第3号	<b>下水道の維持管理・更新におけるウォーターPPP導入に向けての丁寧な対応を求める要望意見書</b>	原案可決
意見書案第4号	<b>国立病院の機能強化を求める要望意見書</b>	原案可決

## 高橋江海子議員に対する 議員辞職勧告決議案は可決

令和7年第1回市議会定例会最終日（3月24日(月)）に、荒木文一議員から決議案第1号「高橋江海子議員に対する議員辞職勧告決議」の提出があり、本会議で審議しました。荒木議員から、「高橋江海子議員が自ら発端となった事実無根事項の捏造、流布に関し、令和6年12月3日議長の不信任決議案における主な理由として提案したが、その正当性は全くなく、本会議の場での虚偽発言が認められ、滝川市議会の秩序や権威を大きく毀損させた」とする提案説明があり、その後1人の議員から荒木議員に対して質疑がなされました。

採決（無記名投票）の結果、賛成8人、反対6人で、賛成多数で可決されました。

審議の内容については、滝川市議会のYouTubeでご確認いただけます。



令和7年第1回定例会（3月24日）  
本会議開会から約11分後

## 用語を理解して議会をもっと身近に！

### ■動議

主として会議の進行又は手続きに関し、議員から議会に対しましては委員から委員会に対してなされる提議であって、議会または委員会の議決を経るべきもののことをいいます。

また、動議は会議規則に基づいて所定の賛成者が必要であり（滝川市議会会議規則第15条、第16条）、動議は議会に諮って議決の対象となるものであり、発言とは性質が異なるものです。

### 【直近の動議提出について】

- 令和7年第1回定例会(令和7年3月24日)  
高橋江海子議員に対する議員辞職勧告決議  
〈可決〉
- 令和6年第4回定例会(令和6年12月3日)  
滝川市議会議長の不信任決議  
〈否決〉
- 令和6年第1回定例会(令和6年3月18日)  
令和6年度滝川市一般会計予算に対する修正案の発議について  
〈否決〉
- 令和6年第1予算審査特別委員会(令和6年3月14日)  
令和6年度滝川市一般会計予算に対する修正案の発議について  
〈否決〉

## 傍聴してみませんか

令和7年第2回滝川市議会定例会開催予定日をお知らせします。



日	月	火	水	木	金	土
6/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13 本会議	14
15	16	17	18	19 本会議 一般質問	20 本会議 一般質問	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※矢印は会期を示します。

開催日は変更する場合がありますので、傍聴の際は日程を確認してください。

問い合わせ 議会事務局 ☎28-8048

## 編集後記

新しい年度がスタートしました。

市内バス路線の滝川市内線については、それまでの事業者による運行が3月末で終了しました。4月からは市が運行主体となり、市民の皆様の生活に影響が出ないよう移動手段の確保に努めています。特に、市内の高齢化率は36%を超えていて、全国平均と比較しても6ポイントほど高く、交通弱者である高齢者の足の確保は大変重要であると認識しています。

一方、滝川駅周辺再生整備事業については、将来的な財政見通しの予測ができないため、一旦停止となりましたが、市長の英断を評価したいと思います。

様々な課題はありますが、滝川がより住みやすいまちになるために、私たち議員は市民の皆様の声が市政に反映されるように頑張ってまいります。

たきかわ市議会だより編集委員会  
委員 堀 重雄

発行責任者 滝川市議会議長 山本 正信